

平成 30 年度「世田谷区ひとり親家庭実態調査」結果概要

1 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は、次世代育成支援対策推進法に基づく地域行動計画である「世田谷区子ども計画」の見直しにあたり、世田谷区のひとり親家庭の実態を把握し、今後の区のひとり親家庭支援等の検討に資することを目的とする。

(2) 調査対象

平成 30 年 10 月 1 日時点、世田谷区児童育成手当受給世帯

(3) 抽出方法

世田谷区児童育成手当受給世帯のうち、申請理由が離婚、死亡、生死不明、遺棄、未婚である世帯を抽出

(4) 調査方法

郵送配布・郵送回収

(5) 調査時期

平成 30 年 11 月 21 日（水）～ 12 月 12 日（水）

(6) 回収数・回収率

発送・配布数	有効回収数 (有効回収率)	【参考】 平成 25 年度調査
4,202	1,442 (34.3%)	1,792 (38.1%)

2 調査結果概要

()内は25年度調査数値

●は30年度新規設問

* 下線...30年度調査で最も数値が高い項目

* 網掛け...前回調査と比較し数値に変化があり、注目すべき項目

(1) 基本情報・生活に関する情報

○性別(問1)

男性	4.1%(5.1%)	女性	94.8%(94.9%)	答えたくない	0.2%(-)
----	------------	----	--------------	--------	-----------

○住居について(問7)

1. 自分名義の持ち家	15.3%(13.8%)	5. 公社・公団住宅	1.9%(2.5%)
2. 自分の親族名義の持ち家	25.7%(24.8%)	6. 給与住宅(社宅・公務員住宅など)	0.7%(-)
3. 賃貸マンション・アパート	<u>42.2%(43.5%)</u>	7. 母子生活支援施設	0.8%(1.2%)
4. 都営または区営住宅	8.0%(7.7%)	8. その他(具体的に:)	3.3%(5.7%)
	(都営 6.1%, 区営 1.6%)		

●持ち家以外の住居の方が住居を借りる際に困っていること(困ったこと)(問7-1)

1. 保証人がいないことを理由として契約に至らない	16.0%(-)
2. 緊急連絡先がないことを理由として契約に至らない	3.1%(-)
3. 転居費用を支出する経済的余裕がない	47.5%(-)
4. 転居先を探す時間的余裕がない	15.2%(-)
5. 条件(場所、間取り、賃料等)に合った住宅が見つからない	<u>53.7%(-)</u>
6. その他(具体的に:)	14.7%(-)

○ひとり親になったときの末子の年齢(問11)

0～3歳	<u>48.0%</u> (45.1%)
4～6歳	18.6%(17.8%)
7～9歳	12.0%(12.5%)
10～12歳	10.5%(10.0%)
13～15歳	5.7%(5.9%)
16～18歳	1.2%(1.2%)

○最終学歴(問15)

1. 中学校	1.5%(2.0%)	6. 短期大学	16.6%(18.1%)
2. 高校中退	2.1%(3.0%)	7. 大学	<u>27.5%</u> (26.2%)
3. 高校	18.8%(23.0%)	8. 大学院	1.9%(1.5%)
4. 高等専門学校	2.0%(2.0%)	9. その他(具体的に:)	1.0%(1.1%)
5. 専修学校・各種専門学校	19.4%(20.8%)		

●成人する前の体験等(問 25-2)

1. 両親が離婚した	13.4%(-)	5. 近隣の方と仲が良かった	28.2%(-)
2. 親が生活保護を受けていた	0.8%(-)	6. 母親が亡くなった	1.2%(-)
3. 親との関係が悪くなった	19.7%(-)	7. 父親が亡くなった	5.1%(-)
4. 祖父母等に大事にされた	33.6%(-)	8. いずれも経験したことがない	29.8%(-)

(2) 経済状況に関する情報

○養育費の取得状況(問 12-1)

もらっている	39.9%(31.4%)	もらっていない	59.5%(68.4%)
--------	--------------	---------	--------------

○養育費の取り決めについて(問 12-1-2)

1. 調停で取り決めている	37.5%	(35.8%)
2. 書面で取り決めている	40.4%	(35.4%)
3. 口頭で取り決めている(口約束)	15.3%	(18.4%)
4. 取り決めをしていない	3.0%	(5.7%)
5. その他(具体的に:)	2.6%	(4.3%)

○年間の世帯総収入(問 18)

1. 0～50万円未満	2.0%(2.6%)	10. 450～500万円未満	5.2%(3.0%)
2. 50～100万円未満	2.8%(5.4%)	11. 500～550万円未満	3.3%(2.4%)
3. 100～150万円未満	5.4%(10.3%)	12. 550～600万円未満	2.6%(1.9%)
4. 150～200万円未満	7.8%(12.2%)	13. 600～650万円未満	1.3%(0.9%)
5. 200～250万円未満	12.4%(15.5%)	14. 650～700万円未満	1.0%(0.7%)
6. 250～300万円未満	13.0%(15.1%)	15. 700～750万円未満	0.5%(0.8%)
7. 300～350万円未満	11.2%(10.6%)	16. 750～800万円未満	0.2%(0.1%)
8. 350～400万円未満	10.3%(7.9%)	17. 800万円以上	1.0%(0.6%)
9. 400～450万円未満	6.2%(4.9%)		

● 家計の中で多くを占める費用と、もっとお金をかけたいと思う費用(問 19)

割合の高い順で一番目に選ばれた割合を掲載

1. 食費	27.1%(-)	9.8%(-)	6. 子どもの塾・習い事代など	6.9%(-)	37.2%(-)
2. 家賃(住宅ローン含む)	47.0%(-)	3.5%(-)	7. レジャー・娯楽費	0.1%(-)	15.5%(-)
3. 衣服費	0.4%(-)	6.0%(-)	8. 携帯電話・スマートフォン代	0.8%(-)	0.1%(-)
4. 医療費	0.1%(-)	0.6%(-)	9. ローンや借金など	1.5%(-)	0.2%(-)
5. 育児費・教育費*	13.6%(-)	13.8%(-)	10. その他	0.6%(-)	1.2%(-)
(幼稚園、保育・託児費(保育施設、ベビーシッター等)、 学費(小・中学校、高校、大学等))			(具体的に:)		

(3) 就業支援に関する情報

○就業状況(問 13)

仕事をしている	90.1%(85.7%)	仕事をしていない	9.6%(13.8%)
---------	--------------	----------	-------------

○現在、仕事をしている人の雇用形態(問 13-1)

1. 自営業(フリーランスを含む)	13.0%	(11.0%)	3. 契約社員・派遣社員	15.9%	(15.4%)
2. 正社員・正規職員	41.7%	(35.7%)	4. パート・アルバイト	31.2%	(36.3%)
			5. その他(具体的に:)	3.6%	(4.0%)

○1日の就業時間(問 13-2)

3時間未満	0.6%(2.0%)
3～4時間未満	1.1%(3.7%)
4～5時間未満	2.1%(5.5%)
5～6時間未満	5.5%(9.0%)
6～7時間未満	9.8%(16.0%)
7～8時間未満	21.7%(42.0%)
8～9時間未満	37.7%(10.0%)
9～10時間未満	9.6%(6.1%)
10時間以上	8.4%(-)

○1週間あたりの就業日数(問 13-2)

1日以下	1.0%(1日;0.3%)
2日	1.7%(1.6%)
3日	4.1%(4.4%)
4日	9.6%(10.1%)
5日	<u>57.5%</u> (56.1%)
6日	9.9%(16.8%)
7日	2.4%(2.8%)

○現在、仕事をしていない人の状況(問 13-7)

1.就職活動中	32.6%	(28.2%)
2.資格等を取得するため勉強中	11.6%	(9.7%)
3.学業に専念中	2.9%	(4.4%)
4.育児に専念中	31.2%	(16.9%)
5.親等の介護に専念中	6.5%	(3.2%)
6.同居の親や兄弟姉妹の家事手伝い	11.6%	(2.8%)
7.病気療養中	<u>34.1%</u>	(23.0%)
8.その他(具体的に:)	10.9%	(9.7%)

平成 25 年度調査はいずれかひとつの回答、平成 30 年度調査はあてはまるものすべて回答

○現在、仕事をしていない人が今後希望する就業状況(問 13-8)

1.自営業	10.9%	(5.5%)	4.パート・アルバイト	<u>30.4%</u>	(14.0%)
2.正社員・正規職員	<u>33.4%</u>	(48.5%)	5.その他(具体的に:)	4.3%	(1.8%)
3.契約社員・派遣社員	2.9%	(3.2%)	6.就業を希望していない	8.7%	(2.7%)

○新しく仕事を始めようとするときに必要だと感じる支援(問 14)

1.条件に合う仕事のあっせん	<u>61.7%</u>	(73.4%)
2.職業訓練の機会が増えること	24.6%	(26.1%)
3.職業訓練中の経済的支援	42.3%	(49.4%)
4.就職活動や職業訓練中の子どもの保育	<u>15.0%</u>	(32.4%)
5.就職のための適性診断	10.5%	(8.5%)
6.履歴書の書き方の指導など	5.9%	(7.7%)
7.ハローワーク等への同行	2.2%	(2.1%)
8.就職まで寄り添ってサポートしてくれる相談員	20.3%	(20.5%)
9.今後の子育てと暮らしと仕事のことをあなたと一緒に考えてくれること	28.8%	(-)
10.その他(具体的に:)	5.4%	(3.5%)
11.必要だと感じる支援はない	9.2%	(-)

(4) 子育てに関する情報

○小学生・中学生のお子さんが放課後と長期休暇中に過ごしている場所 (問 22)

	【小学生】		【中学生】		【H25年度(小・中学生合わせて)】	
	放 課 後	長期休暇中	放 課 後	長期休暇中	放 課 後	長期休暇中
1. 新BOP・学童クラブ (区立小学校で行っている放課後の遊び場)	36.8%	31.7%	0.0%	0.0%	(21.9%)	(18.9%)
2. 塾や習い事(スポーツは除く)、学童クラブ(民間)	39.2%	29.8%	40.8%	36.9%	(45.1%) (塾:43.1%,学童:2.0%)	(36.3%) (塾:34.1%,学童:2.2%)
3. 学校の部活動	2.1%	1.5%	50.0%	43.3%	(26.9%)	(25.4%)
4. スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	8.2%	6.3%	7.2%	6.7%	(-)	(-)
5. 友達の家	16.1%	11.5%	8.2%	8.7%	(16.5%)	(14.9%)
6. 児童館	15.4%	13.0%	3.3%	3.6%	(10.0%)	(9.1%)
7. 図書館	2.7%	3.3%	4.1%	4.4%	(3.0%)	(4.1%)
8. 公園	25.9%	19.5%	3.6%	3.3%	(13.1%)	(9.6%)
9. ゲームセンター	0.0%	0.2%	0.3%	0.3%	(-)	(-)
10. コンビニエンスストアや飲食店など	0.0%	0.0%	0.8%	0.5%	(0.4%)	(0.4%)
11. 自分の親や兄弟姉妹、友人・知人の家	8.7%	18.2%	7.2%	12.3%	(7.5%)	(16.7%)
12. 子どもだけで自宅で過ごす	44.0%	42.5%	61.5%	61.3%	(46.8%)	(46.7%)
13. 自分の父母などと自宅で過ごす	29.1%	37.0%	18.7%	24.4%	(19.9%)	(26.9%)
14. どこで過ごしているのかわからない	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	(1.6%)	(1.9%)
15. その他(具体的に:)	6.7%	8.0%	4.1%	6.2%	(6.8%)	(8.1%)

- 過去1年間に、お子さんを病院や歯医者で受診させた方が良かったが、実際には受診できなかったことの有無 (問 25-3) とその理由 (問 25-4)

受診できなかったことがあった	23.9%(-)	受診できなかったことはなかった	73.0%(-)
----------------	------------	-----------------	------------

(受診できなかった理由)

1. 仕事で連れていく時間がなかったため	68.6%(-)
2. 子どもが忙しかったため	25.0%(-)
3. 自分の健康状況が悪く連れて行けなかったため	5.2%(-)
4. 子どもが嫌がったため	20.9%(-)
5. 病院が遠いため	2.6%(-)
6. お金がなかったため	0.0%(-)
7. かかりつけの病院がなかったため	7.0%(-)
8. その他(具体的に:)	11.6%(-)

(5) 相談支援に関する情報

○現在、子どもや自身のことに関する心配ごとや悩みごと(問 24)

1. 家計について経済的な負担	75.1%(73.2%)	16. 自分の健康状態	44.2%(42.0%)
2. 育児の負担	20.9%(13.6%)	17. 子どもの健康状態	21.8%(20.4%)
3. 家事の負担	27.7%(18.1%)	18. 子どもとコミュニケーションをとる時間の不足	30.5%(24.7%)
4. 仕事の負担	30.7%(24.9%)	19. 子どもの親(相手方)からのつきまとい・暴力	2.4%(2.2%)
5. 子どものしつけや接し方	40.6%(33.1%)	20. ローンや借金など	10.4%(9.7%)
6. 子どもの暴力	3.1%(1.8%)	21. (住宅を借りる際の)保証人がいないこと	7.1%(-)
7. 子どもの友人関係	17.1%(12.9%)	22. ひとり親家庭への理解不足	13.0%(13.3%)
8. 子どもの親(相手方)との関わり方	12.1%(10.5%)	23. 社会からの孤立感	8.8%(8.4%)
9. 再婚	12.5%(9.9%)	24. 子どもを虐待してしまうことへの懸念	3.1%(-)
10. 恋愛	7.2%(-)	25. 子どもへの精神的負担	22.4%(31.9%)
11. 親等の介護	16.7%(-)	26. 子どもへの家事等の負担	6.0%(7.3%)
12. 子どもの学力	39.8%(31.5%)	27. 自分が倒れたときの子どもの将来	60.7%(61.2%)
13. 子どもの進路	55.5%(48.4%)	28. その他(具体的に:)	5.3%(6.5%)
14. 子どもの不登校・ひきこもり	7.4%(4.9%)	29. 特になし	1.7%(3.4%)
15. 自分の求職・就職	22.8%(27.0%)		

下線は 50%を超えた項目

○ひとり親になる前後で相談した相手(問 28)

1. 自分の親	66.0%(56.1%)	8. 区役所(子ども家庭支援センター)の職員	26.4%(5.5%)
2. 自分の兄弟姉妹	33.6%(33.1%)	9. 保育園や学校等の先生	6.0%(-)
		(保育園・幼稚園:6.6%, 学校:11.2%)	
3. 自分の親戚	7.4%(-)	10. 養育費相談支援センター等の専門職員	1.9%(0.3%)
4. 友人・知人	54.9%(-)	11. 弁護士や法テラス等の専門職員	25.6%(弁護士:2.6%)
5. 職場の同僚	12.1%(-)	12. SNS(Twitter・Facebook 等)でつながった人	1.5%(2.5%)
6. 近所の人	3.0%(4.5%)	13. 相談した人はいなかった	10.4%(6.5%)
7. ひとり親家庭の支援団体	4.7%(0.7%)	14. その他(具体的に:)	5.7%(6.1%)

○これまで「相談したくてもできなかった」こととその理由(問 29-1)

1. 相談したくても、時間がなかった	19.1%(14.0%)
2. 仕事を休むことができなかった	18.5%(12.7%)
3. どこで相談できるのか知らなかった	15.9%(11.0%)
4. 相談に行く気にならなかった	15.0%(15.3%)
5. 相談に行ってみたが、話せる雰囲気ではなかった	3.2%(4.1%)
6. 相談しようと話してみたが、相手にわかってもらえなかった	7.1%(12.0%)
7. どう相談したら良いかわからなかった	18.9%(-)
8. 相談できる人はいなかった	0.8%(-)
9. その他(具体的に:)	5.9%(6.3%)
10. 「相談したくてもできなかった」ことは特になし	33.4%(34.1%)

○各事業の認知度	知っている
1. ひとり親家庭等医療費助成	92.0%(93.6%)
2. ひとり親家庭等ホームヘルプ(養育支援等ホームヘルプ)	24.8%(30.5%)
3. ひとり親家庭休養ホーム	26.3%(28.4%)
4. 母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金	38.3%(47.5%)
5. 母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金	30.8%(37.4%)
6. ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	11.7%(-)
7. 区の資金貸付	33.0%(46.9%)
8. 都の母子及び父子福祉資金貸付	25.0%(40.8%)
9. 母子生活支援施設	36.5%(46.7%)
10. 公営住宅の優遇抽選等	58.0%(71.3%)
11. 在宅就業支援講座	13.9%(27.2%)
12. ひとり親家庭等の子どもの学習支援(かるがもスタディルーム)	29.4%(21.9%)
13. 子どもの居場所(せたがやゼミナール)	6.4%(-)
14. 受験生チャレンジ支援貸付金(塾代・受験料の貸付)	27.6%(19.8%)
15. ひとり親家庭同士の交流イベント	17.9%(27.7%)
16. メールマガジン「ひとり親家庭支援情報」	22.7%(24.3%)
17. リーフレット「ひとり親家庭が新しい一歩を踏み出すために」	37.2%(34.5%)
18. ひとり親支援ナビ(チラシ)	5.8%(-)
19. 養育費相談会	12.8%(-)
20. 子育てひろば・おでかけひろば	31.7%(32.6%)
21. ほっとステイ	28.3%(24.4%)
22. 地域子育て支援コーディネーター(利用者支援事業)	8.3%(-)
23. ショートステイ・トワイライトステイ	17.5%(26.9%)
24. 男女共同参画センター「らぷらす」の就業支援講座	13.1%(17.9%)
25. 男女共同参画センター「らぷらす」の「シングルマザーのほっとサロン」	14.2%(-)
26. 三茶おしごとカフェ	32.0%(12.1%)
27. ぷらっとホーム世田谷	19.0%(-)

下線は 50%を超えた項目